

【施策11】 生涯を通して学習し、その成果が生きる環境を整備します

(施策の現状)

社会の成熟化が進む中、だれもが生涯にわたってあらゆる機会にあらゆる場所で学習ができ、そしてその成果を適切に活かすことができる社会を実現することが重要です。

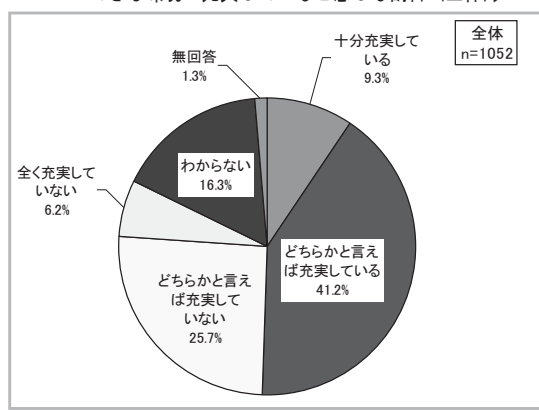
本県では、「学びがめぐる学習空間・ふくしま」の実現を目指し、平成20年度の第20回全国生涯学習フェスティバル⁶⁸の開催や、学習の成果が適切に評価・活用されるシステムの充実等に取り組んできました。

県民アンケートでは、いつでも、どこでも、だれもが学びつづけることができる環境について、「どちらかと言えば」も含め、充実していると答えた県民の割合は50.5%で、約半数が充実していると感じているという結果でした。

〔いつでも、どこでも、だれもが学びつづけることができる環境が充実していると感じる割合(全体)〕

(基本的方向性)

- ・ いつでも、どこでも、だれもが生涯を通して学ぶことができる環境づくりを一段と進めるため、市町村や高等教育機関、民間事業者及びNPO⁶⁹等市民団体等との協働体制を県内各方部ごとに構築する中で、地域づくりにつながる生涯学習の仕組みづくりを図ります。
- ・ 「地域の知の拠点」として誰もが利用しやすい施設となるよう、美術館、博物館、図書館などの生涯学習施設⁷⁰等の連携とネットワークづくりを進めます。
- ・ 生涯学習推進拠点機能⁷¹の強化を図るとともに、学習情報の効果的提供や指導者の育成と支援、学習相談体制の再構築など中核機能を充実します。



⁶⁸ 第20回全国生涯学習フェスティバル……生涯学習の場を全国的な規模で提供することによって、国民の生涯学習への意欲を高めるとともに、学習活動への参加を促進し、生涯学習活動を一層盛んにすることを目的に開催される参加体験型の全国的イベント。本県においては、平成20年度に第20回大会を開催し、県内外から55万人の参加者を得た。

⁶⁹ NPO…… NonProfit Organization（民間非営利組織）の略。営利を目的とせず、公共的な活動を行う民間の組織・団体の総称。

⁷⁰ 生涯学習施設……学校教育施設や社会教育施設を含めて、人々が生涯を通じて学習できる施設。

⁷¹ 生涯学習推進拠点機能……学習機会・情報の提供、学習相談、指導者養成、学習団体等への活動支援など、県民の生涯学習活動の支援・促進を図る機能。

【今後の取組み】

- 県民の学習機会の充実と学習成果を活かした社会参加の促進
多様な学習ニーズに応えられるよう、学習機会の充実と指導者の養成や資質の向上を図るとともに、生涯学習活動を地域づくりにつなげる視点から、県民の地域活動への参加を進めます。
アクアマリンふくしまやまほろん（文化財センター白河館）などの生涯学習施設⁷⁰の学習機能の充実を図ります。

- 生涯学習施設⁷⁰等の連携とネットワークづくり
県民が学び続ける環境の充実のために、美術館、博物館、図書館等の生涯学習施設⁷⁰間の連携を図り、情報提供やさまざまな体験的学習、各種講座等を通して、県民一人一人の学びを支援します。

- 生涯学習推進拠点機能⁷¹の強化
県民のライフステージ¹²、ライフスタイル¹に応じた多様な生涯学習に関するニーズに応えられるよう、生涯学習の情報ネットワークや学習環境・利便性の向上、発表の機会の拡充などにより、県民の意欲に応える生涯学習の環境づくりに努めます。

¹ ライフスタイル…… 3 ページ参照。

¹² ライフステージ…… 1 2 ページ参照。

⁷⁰ 生涯学習施設…… 5 0 ページ参照。

⁷¹ 生涯学習推進拠点機能…… 5 0 ページ参照。

〔施策 1 1 指標〕

指標名	現況値	目標値	備考
県民カレッジ(夢まなびと) 72 受講者数	H20年度 47,150人	H26年度 40,000人以上	
県立美術館、県立博物館、 福島県文化センター、アク アマリンふくしま、文化財 センター白河館の入館者数 及び県立図書館の貸出冊数			【関連施策】 施策 13,18
・ 県立美術館	H20年度 89,998人	H26年度 増加をめざす	モニタリング指標
・ 県立博物館	H20年度 83,275人	H26年度 増加をめざす	モニタリング指標
・ 県立図書館	H20年度 219,681冊	H26年度 増加をめざす	モニタリング指標
・ 福島県文化センター	H20年度 321,745人	H26年度 増加をめざす	モニタリング指標
・ アクアマリンふくしま	H20年度 871,666人	H26年度 増加をめざす	モニタリング指標
・ 文化財センター白河館	H20年度 33,007人	H26年度 増加をめざす	モニタリング指標
県内各地で実施された生涯 学習・社会教育関連事業へ の参加者数	H20年度 476,028人	H26年度 増加をめざす	モニタリング指標

⁷² 県民カレッジ(夢まなびと)……県内7つの生活圏をそれぞれ広域学習圏と位置づけ、県民の幅広い学びのニーズに応えるため、県や市町村、大学、NPO等市民団体、民間の教育機関等が連携・協働して創りあげる県内全域の生涯学習のしくみ。